

ディスカッション・ペーパー一覽表 (Discussion Paper Series)

経済学部発行のディスカッション・ペーパーのリストです。ご関心をおもちの方は、著者に直接、お問い合わせ下さい。

| 通し No. | 年度 No. | 著 者 | タ イ ト ル | 発行年月 |
|--------|----------|--|--|----------|
| No. 1 | No. 93-1 | 山 崎 福 寿 | 土地譲渡所得税の凍結効果についてフローとストックの転用阻害効果 | 1993年2月 |
| No. 2 | No. 93-2 | 山 崎 福 寿 | 土地収用制度の経済分析 | 1993年3月 |
| No. 3 | No. 93-3 | 鬼 頭 宏 | 歴史人口学における死亡動態 | 1993年5月 |
| No. 4 | No. 93-4 | 青 木 研 金 子 宏 斎 藤 進 清 水 誠 下 田 雅 津 野 道 谷 川 義 川 雅 人 | 動学的資産評価理論 (上智大学資産評価研究会) | 1993年5月 |
| No. 5 | No. 94-1 | 平 井 俊 顕 | 貨幣的経済学の興隆期 | 1994年6月 |
| No. 6 | No. 94-2 | 山 崎 福 寿 | 相続税の課税標準と土地利用 | 1994年6月 |
| No. 7 | No. 94-3 | 下 田 雅 金 子 宏 青 木 研 斎 藤 進 津 野 義 道 | 裁定による証券評価理論： 離散時間、多期間モデル (上智大学資産評価研究会) | 1994年7月 |
| No. 8 | No. 94-4 | 津 野 義 道 | 2項過程による証券価格の決定 (上智大学資産評価理論研究会) | 1994年7月 |
| No. 9 | No. 94-5 | 津 野 義 道 | 動的計画法による証券評価 (上智大学資産評価理論研究会) | 1994年9月 |
| No. 10 | No. 94-6 | 津 野 義 道 | 無限多期間における証券価格評価 (上智大学資産評価理論研究会) | 1994年9月 |
| No. 11 | No. 94-7 | 兼 光 秀 郎 大 西 博 和 気 洋 子 | Trade, Technology Transfer and the Environment: An Interregional Econometric Analysis of Asian Timber Trade | 1994年12月 |
| No. 12 | No. 94-8 | 山 崎 福 寿 井 出 多加子 | An Estimation of the Lock-in Effect of Capital Gains Taxation | 1994年12月 |
| No. 13 | No. 95-1 | 鬼 頭 宏 | 前近代日本の授乳と出生力 | 1995年6月 |
| No. 14 | No. 95-2 | 中 島 望 | 製品間相互作用のモデル分析 | 1996年2月 |
| No. 15 | No. 95-3 | 平 井 俊 顕 | 市場社会観と世界経済 | 1996年2月 |
| No. 16 | No. 95-4 | 鬼 頭 宏 | 宗門開帳と懐妊書上帳 — 19世紀北関東農村の乳児死亡— | 1996年3月 |
| No. 17 | No. 96-1 | 竹 田 陽 介 | 住宅市場の Beveridge Curve | 1996年5月 |
| No. 18 | No. 96-2 | 竹 田 陽 介 | Endogenous Money Supply Reconsidered — A Case of the Bank of Japan — | 1996年11月 |

| 通し No. | 年度 No. | 著 者 | タ イ ト ル | 発行年月 |
|--------|----------|---|--|----------------|
| No. 19 | No. 96-3 | 竹 田 陽 介 慶 田 昌 之 村 山 光 隆 永 松 一 洋 大 島 朗 淳 品 川 賢 治 鈴 木 賢 治 郎 | 戦後日本経済における産業構造の変化 —需要ショックか供給ショックか— | 1997年3月 |
| No. 20 | No. 96-4 | 山 崎 福 寿 | Tenure Choice and Tenant Security Law | 1997年3月 |
| No. 21 | No. 96-5 | 出 島 敬 久 | 労働組合は雇用保障を実現しているか —日本の組合組織と雇用調整速度のパネル分析— | 1997年3月 |
| No. 22 | No. 97-1 | 上 條 哲 男 岩 崎 邦 彦 | 百貨店に関する調査の分析結果について | 1997年6月 |
| No. 23 | No. 97-2 | 竹 田 陽 介 | 日本における金融調節と利子率の期間構造 —利子率の標準化と国債管理政策— | 1997年7年 |
| No. 24 | No. 97-3 | 青 木 研 弘 金 子 藤 進 斎 藤 水 誠 清 水 田 雅 下 野 義 道 津 野 義 道 長 谷 川 雅 人 | 資産評価—転換社債のシグナル機能 (上智大学資産評価理論研究会) | 1997年8月 |
| No. 25 | No. 99-1 | 出 島 敬 久 | 晩婚化に対する求人・求職分析の応用と検証 | 1999年4月 改訂稿 |
| No. 26 | No. 99-2 | 出 島 敬 久 | 夫婦の貸金率と結婚年齢に関する計量分析： 日本の晩婚化は配偶者サーチモデルと整合的か？ | 1999年4月 改訂稿 |
| No. 27 | No. 99-3 | 出 島 敬 久 | 日本の失業の履歴現象と失業率高止まりの可能性 | 1999年4月 改訂稿 |
| No. 28 | No. 00-1 | 高 橋 孝 明 | Spatial Competition between Governments in the Provision of Excludable Goods with Nonrivalry | 2000年4月 |
| No. 29 | No. 01-1 | 小 卷 泰 之 竹 田 陽 介 椿 廣 計 | Real-Time Data 利用の危険性 —財政政策ルールへの適用— “Perils of Real-Time Data for Fiscal Policy Rule” | 2002年2月 |
| No. 30 | No. 03-1 | 川 西 論 | The Diversity of Information Strategies in Security Markets | 2003年5月 |
| No. 31 | No. 03-2 | 斎 藤 進 岩 井 千 尋 | 日本的コーポレート・ガバナンスとモラトリアム企業 ～オプション評価モデルによる可変預金保険料率の提唱～ | 2003年6月 |
| No. 32 | No. 03-3 | Kozo Yamada Yoshihiro Eshima Sam Kurokawa | Determinants of Strategy and Performance in Small Technology-based Private Firms in Japan: Their Governance Structure, Core Capabilities, Organizational Culture and Environment | 2003年7月 |
| No. 33 | No. 04-1 | 山 田 幸 三 | 創造的中小企業の戦略とガバナンスの日米比較 | 2004年9月 |
| No. 34 | No. 04-2 | 上 妻 義 直 | EUにおける環境情報開示の新動向 | 2004年10月 |
| No. 35 | No. 05-1 | 鬼 頭 宏 | ドロップアウトの徳川時代人口論 | 2005年6月 |

| 通し No. | 年度 No. | 著 者 | タ イ ト ル | 発行年月 |
|--------|----------|---|--|----------|
| No. 36 | No. 05-2 | 宮 本 京 子 | 監査人のクライアント・ポートフォリオ形成におけるリスク管理戦略 | 2005年6月 |
| No. 37 | No. 06-1 | 網 倉 久 永 岡 田 正 大 内 田 恭 彦 | 日本企業のトップマネジメント・チーム —デモグラフィー・コミュニケーション・意思決定— | 2007年2月 |
| No. 38 | No. 07-1 | 網 倉 久 永 | 日本のもの造り思想と新生産コンセプトの形成 —内容分析法による『メカトロニクス』の受容プロセス— | 2007年4月 |
| No. 39 | No. 07-2 | 上 山 隆 大 | Instrumentation of Radiation Therapy and the Formation of Stanford University Medical Center, 1952-1970 | 2007年5月 |
| No. 40 | No. 07-3 | 平 井 俊 顕 | Social Philosophy in Inter-war Cambridge | 2007年9月 |
| No. 41 | No. 07-4 | 平 井 俊 顕 | International Design and the British Empire | 2007年9月 |
| No. 42 | No. 07-5 | 山 田 幸 三 伊 藤 博 之 | 陶磁器産地の分業構造と競争の不文律 —有田産地と京都産地の比較を中心として— | 2007年12月 |
| No. 43 | No. 07-6 | 山 田 幸 三 | 企業家的活動と大学発ベンチャーの創出 | 2008年1月 |
| No. 44 | No. 07-7 | Kozo Yamada Sam Kurokawa Yoshihiro Eshima | Causality Identification between Entrepreneurial Orientation and Corporate Performance: Use of two-period data from small private firms in Japan | 2008年2月 |
| No. 45 | No. 07-8 | 山 田 幸 三 | 情報取引の規定要因 | 2008年3月 |
| No. 46 | No. 08-1 | 杉 野 誠 原 野 啓 山 崎 福 寿 | 国立景観訴訟にみる高さ規制条例の経済学的妥当性 | 2008年12月 |
| No. 47 | No. 09-1 | 川 西 論 青 木 研 中 川 雅 之 浅 田 義 久 山 崎 福 寿 | 地方公共財供給制度の実験的手法による評価について —花粉症対策事業を題材として— | 2009年5月 |
| No. 48 | No. 09-2 | 網 倉 久 永 多 功 英 貴 | 内容分析法によるデジタルカメラ・メーカーの意図分析 —競争焦点の変遷把握に向けて— | 2009年11月 |
| No. 49 | No. 09-3 | 山 田 幸 三 山 田 仁 一 郎 松 岡 久 美 | 地域産業クラスターの形成と企業家的活動 —神戸医療産業クラスターとトランスジェニック社の事例— | 2010年3月 |
| No. 50 | No. 10-1 | Keiichi Kubota Susumu Saito Hitoshi Takehara | Corporate Financing, Taxation, and Tobin's q: Evidence from Japanese Firms and Industries | 2010年11月 |
| No. 51 | No. 10-2 | Hideyuki Takenouchi Ichiro Takahashi Yasuhiro Saito | Interdependent Behavior in Foreign Direct Investment: Japanese Auto-Parts Manufacturers' entry into China | 2011年3月 |
| No. 52 | No. 10-3 | 山 田 幸 三 伊 藤 博 之 | 事業システムの転換と企業家的機能の育成 —信楽焼産地の事例を中心として— | 2011年3月 |
| No. 53 | No. 10-4 | 山 田 幸 三 | 地域産業の新陳代謝と企業家の育成 | 2011年3月 |

| 通し No. | 年度 No. | 著 者 | タ イ ト ル | 発行年月 |
|--------|---------|---------------------------------|--|---------|
| No. 54 | No.11-1 | 竹之内 秀 行 高 橋 意智郎 齋 藤 泰 浩 | 日系自動車部品メーカーの中国展開 —トヨタ系部品メーカー3社のケース— | 2012年3月 |
| No. 55 | No.11-2 | 齋 藤 泰 浩 竹之内 秀 行 高 橋 意智郎 | 多国籍企業における子会社間競争—先行研究の検討— | 2012年3月 |
| No. 56 | No.12-1 | 出 島 敬 久 | 市場構造・規制と産業間賃金格差の計量分析 —高賃金は規制や独占・寡占によるものか— | 2012年7月 |
| No. 57 | No.12-2 | Kozo Yamada Yoshihiro Eshima | Effect of Entrepreneurial Orientation on Performance: A Longitudinal Analysis of Small Technology-Based Firms in Japan | 2012年7月 |